



# こもれび新聞

2023年  
12月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756  
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

## 外国人人材との一年

日本語学校と提携し一年が経過しました。この間、こもれびの郷はアルバイト施設として登録し、受入れを行ってまいりました。これは在留資格「介護」という仕組みで、学生さん達は、順次介護福祉士養成校へ進まれ、卒業・資格取得後にはこもれびの郷でお勤めをされます。

私たちが一年という時間を外国人留学生さんと過ごし、その中で様々なことを学びました。苦労したのはやはりコミュニケーションでした。通常の業務の中で指揮・連携においてもこの苦労は大きく、やはり丁寧な説明が必要でした。

契約についても同じことが言えます。いつもかある約束事についても、口頭、書面に加え、伝わっていないかどうかという最後の確認もかかせないものでした。

また、学生さんたちは学校があるため、午前で退出せざるを得ません。こもれびの郷は子育て中の主婦の方も多いため、結果として午後へとくまに夕方)の人数配置が薄くなってしまっています。あとは授業や研修が優先されるためにスケジュール変更が頻繁にありました。

来年以降は、このあたりの解決策として、新たに「特定技能」というお仕事を目的として来日される人材の採用も検討してまいります。この形態ですと学校には行かない為、じっくりと育成することができません。(但し資格取得がないと上限5年までとなってしまう)いよいよ日本の人口が減少局面です。様々な産業が外国人労働者の方との付き合い方を模索してまいります。こもれびの郷ではいち早く外国人の方との協働での介護を模索してまいります。

一律に日本人と同じ動きを求めず、日本人と一緒にいながら外国人の文化や習慣に合わせ、必要であれば業務マナーなども指導いたします。



十一月四日(土)から、こもれびの郷一階ロビーにおいて恒例のこもれびの郷文化祭が始まりました。会場には多くの作品が展示されました。

出品された作品は利用者様や職員、その家族等が製作したもので、個人やグループ単位で出品していただきました。

書道、絵画、活け花、手芸作品などジャンルも多様で、とても見ごたえのあるものとなりました。観覧者は自らが審査員となり、お気に入りの作品に投票することもできました。



エントランスホールにて開催



ゲスト参加も充実



所狭しと並ぶ作品群



各クラブ活動の作品群も展示

## 調理室より

管理栄養士 荒井みさき

今年も残すところ、あと一ヶ月となりました。年末に近づくとつれて寒さも一層厳しくなってきました。

近頃は日によって寒暖差も大きく服装や体調管理がなかなか難しい日々です。巷では風邪やインフルエンザも流行しているようです。

利用者の皆様には、日々の食事からしっかりと栄養を摂っていただき、健康で過ごしていただけるように支援していきたくと思っています。

十一月は三日に文化の日、二十三日に勤労感謝の日、と二日間の祝日がありました。

三日の文化の日には、旬のさつまいもを使った「さつま芋ごはん」をメニューに、秋らしい献立を提供しました。

二十三日の勤労感謝の日は、十一月生まれの利用者の方のリクエストでもあった、「ちらし寿司」でした。

外出する機会が少なく、施設の中だけの生活ではなかなか季節を感じにくい方も多くいると思います。ですが、旬の食材を提供することで、少しでも季節感を味わっていただくことができれば嬉しく思います。



「勤労感謝の日」  
リクエストメニュー「ちらし寿司」

## 令和5年度・中途採用正職員募集のお知らせ

正職員を採用しております。給与20万以上(高卒以上、資格、経験で上積みいたします。)  
各種保険・年金・退職金完備。新卒以外にも、子育て中の主婦の方、転職の方々も活躍されております。  
お問合せ先：電話 042-550-3030 / メール [info@komorebinosato.or.jp](mailto:info@komorebinosato.or.jp) 担当 宮林

ご利用者・ご家族・ご近所の皆様へ・・・

こもれびの郷へのご意見・ご要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。





連携の役割の確認

### 相互応援協定合同訓練

十一月十日、提携医療機関である大久野病院、進藤医院、その他関連機関との災害時を想定したBCP合同訓練を行いました。これは、先日のこもれびの郷における訓練と対を成すもので、今回は隣接自治体の日の出町にある大久野病院で行われました。

提携する事業所同士が相互にこうした訓練を行うことで、有事の連携行動やコミュニケーションを円滑にすることができそうです。

今回は実際に炊き出し設備なども用意され実際に調理も行なわれておりました。

準備には多くの手間がかかりますが、災害に備え地域・関係機関で定期的な訓練を行うことはとても意味があることなのです。

### 感染症対策実施中

以下の感染症対策を行っております。利用者の皆様の安全のため以下ご協力下さい。

- ・ご面会のルール設定
- ・利用者様の外出泊停止
- ・ボランティア活動の制限

皆様以外でご面会に来られる方にもお伝え下さいませ。

### あきる野市シルバー人材センター

こもれびの郷では、様々な面で市のシルバー人材センターにお世話になっております。最近では建物の清掃活動ボランティアでもお世話になっております。手際の良い草むしりで、あつという間に綺麗になってしまいました。皆さんありがとうございました。



細やかな配慮に感謝

### お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月に、その方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っています。近隣の外出なども可能なのですが、ご時世もあり現在はホーム内の誕生パーティーが人気となっております。



ケーキとお茶でお祝いを

### からり施設散歩の旅

ファイル208  
「冬じたく」

こもれびの郷のお庭のお手入れは、あきる野市シルバー人材センターのお手伝い（別記事参照）をいただいたり、植木の剪定は責任者の橋本さんに細やかな配慮で行っていただいております。



美しい刈込み

### 今月の芸術家



特別篇・文化祭参加の書道クラブ作品

### ボランティアアソシエーション

活動見合わせ  
期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。利用者様の安全を守る為にも引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれび新聞」でお知らせしたいと考えております。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

### 俳句川柳クラブ・傑作選

城跡は  
風立ち易し  
一位の実（渡邊吉氏）

七五三  
千歳あめ持ち  
宮参り（庄司氏）

こもれびの  
落葉舞い散る  
年の暮れ（水村氏）

雲海が  
里山守り  
冬を待つ（清水氏）

冬の滝  
姉妹と共に  
袋田へ（石川氏）



### <12月の行事>

※ 感染症対応・予防の為、変更の可能性あります。

- 1 金 理容の日
- 2 土 療法士指導
- 3 日
- 4 月
- 5 火 Xmasイルミネーション点灯
- 6 水
- 7 木
- 8 金 音楽クラブ、理容の日
- 9 土 療法士指導
- 10 日 手芸クラブ
- 11 月 華道クラブ
- 12 火 俳句川柳クラブ
- 13 水 防災訓練
- 14 木

- 15 金 理容の日
- 16 土 療法士指導
- 17 日
- 18 月 茶道クラブ
- 19 火
- 20 水 青蛾珈房
- 21 木
- 22 金 訪問美容、利用者懇談会
- 23 土 療法士指導
- 24 日
- 25 月 クリスマス会
- 26 火
- 27 水 書道クラブ
- 28 木

- 29 金 茶道クラブ
  - 30 土 療法士指導
  - 31 日
- <1月の行事>
- 1 月 元日
  - 2 火
  - 3 水
  - 4 木 クラブ活動
  - 5 金 理容の日
  - 6 土 療法士指導
  - 7 日
  - 8 月 クラブ活動
  - 9 火
  - 10 水

